



楠葉村から江戸時代を覗く

同村出身の名代官・中井清太夫についての歴史講座

◎チラシ・写真あり

市は7月31日、枚方市総合文化芸術センター別館で市民歴史講座「芋代官と楠葉村 中井家」を開催する。江戸時代中期、楠葉村の有力者である中井家から幕府に登用され、代官となった中井清太夫は、甲斐国に初めてジャガイモを持ちこみ飢饉を防ぐとともに治水や博物学など多様な知識を生かして産業振興に努めた。今回は清太夫の活動を軸に中井家の活動とその背景にある江戸時代の楠葉村の様子を通して、これまでの士農工商の身分制度に従った社会像とは違い、身分を越えて自らの知識と才能を持った人物が社会を動かしていた江戸時代の様子を紹介。同時に、「文化財報告会」を開催し令和2年度に行った埋蔵文化財発掘調査について報告する。

★山梨県では名代官として知られ、ジャガイモで人々を飢饉から救った「芋大明神」として祀られる清太夫が、楠葉村出身であることはあまり知られていない。また最近、清太夫が代官になる前から幕府の財政担当官僚として活躍していたことが分かってきた。清太夫の兄・二左衛門も身分は「浪人」であるが、幕府と秋田藩との交渉や幕府の大坂周辺の治水・開発政策に深く関わるなど、村に留まらない活躍をしていたことが明らかになった。もともと武士ではない楠葉村中井家が幕府中枢にまで食い込み、社会を動かしていく姿はこれまで一般的だった武家社会という江戸時代のイメージを揺り動かす。

★清太夫や二左衛門が活躍したのは、田沼意次が江戸幕府を差配した江戸時代中期。財政難を背景に、幕府が年貢米増徴や「国益」の増大を目指す中、様々な知識・技術を利用した「国益」拡大策を提唱する「山師」と呼ばれる人々が跋扈していた。清太夫や二左衛門も、自らの知識や才能によって多くのアイデアを打ち出す「山師」であった。オランダより伝わったジャガイモの栽培奨励も、本草学（博物学）の知識を統治に利用し「国益」拡大を目指した「山師」活動の典型だった。清太夫や二左衛門、さらに彼らを生み出した楠葉村の様子を通して、当時の特色ある時代の空気も見通していく。

★7月31日（土）総合文化芸術センター別館（旧メセナひらかた会館）6階大会議室（枚方市新町2丁目1-5）で午後1時15分から埋蔵文化財担当職員による「文化財報告会」、午後2時から市史資料室職員による「市民歴史講座」。午後4時終了予定。先着100人。参加費200円。申し込み期限は7月30日（金）で電話は午後5時30分、インターネットフォームは午後5時まで。

<お問い合わせ>

観光にぎわい部文化財課 ☎ : 072-841-1411 FAX : 072-841-1278

芋代官と

楠葉村 中井家

講師

枚方市 文化財課 市史資料室職員 窪田 頌



中井清太夫の頌徳碑（山梨県甲府市塩部所在）

文化財報告会

令和2年度に行った発掘調査についてご紹介いたします。

令和2年度文化財報告会と市民歴史講座の2本立てで開催します。

甲斐国（現山梨県）にはじめてジャガイモを伝えた楠葉村出身の幕領代官・中井清太夫の活動から、江戸時代の社会の様子を覗く講座です。

2021年

7月31日（土）

- 文化財報告会 午後1時15分～
- 市民歴史講座 午後2時～4時

会場

枚方市総合文化芸術センター別館
（旧メセナひらかた会館）6階大会議室
（枚方市新町2丁目1番5号）

申込

以下のいずれかの方法でお申し込みください。
7月1日（木）午前9時から受付。先着100人。

(1) 電話

072-841-1411へ。参加者全員の氏名と代表者の電話番号をお伝えください。

(2) インターネットフォーム

市ホームページの申込みフォームから必要事項を入力し、お申し込みください。

参加費

200円

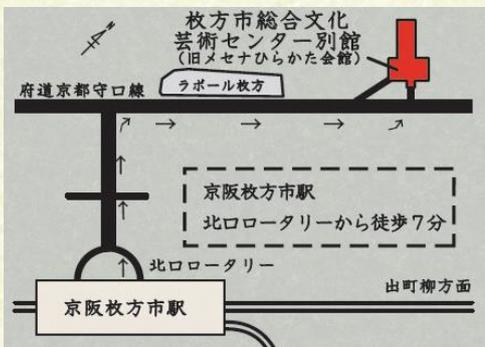
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、中止・延期、定員の変更を行うことがあります。

枚方市 観光にぎわい部 文化財課

Tel. 072-841-1411

http://www.city.hirakata.osaka.jp/soshiki/22-8-0-0-0_3.html

枚方市大垣内町2丁目1番20号（市役所別館3階）



枚方市へのふるさと納税で**文化財保存活用基金**が選べます



長い年月を経て守り継がれてきた文化財は、一度失われると元に戻すことはできません。そのため、保存、修理、また活用しながら、現在・未来に良い状態で伝えていく必要があります。文化財を地震・火災等の災害から守り保存・修理する事業、文化財の魅力を分かりやすく発信する事業、文化財愛護の心を育てる事業に活用していきます。

寄附のお申込みはこちらから

<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000005245.html>

